

デジタルミュージアム技術デモ「発表会」

2014年11月11日(火) 14:00～16:00
at 早稲田大学 小野記念講堂

-
- 13:30～ 開 場
- 14:00～14:05 1. 挨拶 藁谷友紀(早稲田大学文化推進担当理事)
- 14:05～14:55 2. 演劇博物館の高精細・高精彩デジタル画像
*(作品解説5分+画像解説5分)×4作品=40分
- (1) 屏 風：
①「阿国歌舞伎図屏風」
②「都万太夫座歌舞伎図屏風」
③「享保期市村座場内図屏風」
- (2) 絵看板：
④「潤色八百屋お七」
- 作品解説：児玉竜一(早稲田大学演劇博物館副館長、文学学術院教授)
画像解説：加納一輝(株式会社エーディエス DM 担当エンジニア)
- (3) デジタル画像から考察する歌舞伎と近世日本文化(約10分)
- コメント：児玉竜一(早稲田大学演劇博物館副館長、文学学術院教授)
- 14:55～15:05 3. 會津八一記念博物館の高精細・高精彩デジタル画像
*(作品解説5分+画像解説5分)
前田青邨「羅馬使節」
- 作品解説：奥間政作(會津八一記念博物館助手)
画像解説：加納一輝(株式会社エーディエス DM 担当エンジニア)
- 15:05～15:30 4. 高精細・高精彩スキャン画像とは何か
～文化財のデジタルアーカイブとその技術的側面の橋渡し～
井手亜里(京都大学大学院工学研究科教授)
- 15:30～15:55 5. 高精細・高精彩デジタルスキャン技術の展示への応用可能性
- (1) 高解像度文化財画像を用いたビデオ作成および教育への応用
村上祥子(株式会社エーディエス クリエイティブディレクター)
- (2) 4K Interactive 展示技術のデモンストレーション
後藤秀樹(株式会社エーディエス代表取締役社長、工学博士)
- 15:55～16:00 6. 高精細・高精彩デジタルスキャン技術の教育・研究への応用可能性
松島裕一(早稲田大学研究戦略センター教授)
- 16:00～17:30 自由閲覧、個別意見交換 ※発表会自体は、16:00 に終了となります。